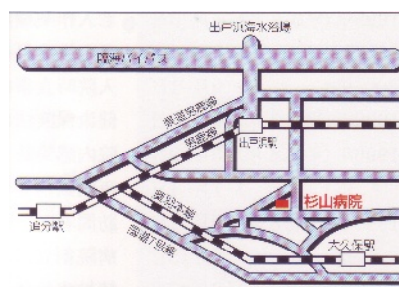


薬局紹介 特定医療法人仁政会 杉山病院 薬局

薬局長 工藤 学

当院は昭和 51 年 9 月に現在の潟上市昭和久保に開院した内科 144 床・精神科 136 床の合計 280 床の病院です。また、昨年度より特定医療法人となりより公益性の高い病院として発展しています。ただ、周辺に目印になるものがないので電話などで場所を説明するときは四苦八苦しています。



当院薬局は、診療技術部に所属しています。診療技術部は、薬剤科・臨床検査科・診療 X 線科・栄養科・リハビリテーション科・医療社会課の 6 科（課）より構成されています。早い話、看護を除いたコ・メディカル全部であり横のコミュニケーションは非常にとりやすい環境にあります。

現在、薬剤師 3 名・助手 1 名の計 4 名の体制で毎日忙しく業務をこなしています。日常業務としては、外来調剤・入院調剤・注射薬払い出し（個人別）・材料払い出し及び発注業務があります。一部院外処方箋も発行しています。また、薬剤師が関わる委員会も多く時間的にはきついものがありますが、なるべく積極的に関わるよう心がけています。

D I 室には各自専用の P C があり、インターネットは光回線使用でストレスなく使用できています。また、情報収集の他にインターネットを利用したオンラインでの発注を行い業務の効率化を図っています。

D I 活動としてはニュースを月 1 回のペースで発行しています。これは職員対象であり採用薬剤等の薬剤情報の周知徹底に努めています。

また、精神科患者の退院を手助けする退院サポートクラブなるものが当院にはあります。そこに講師として薬剤師も参加しています。参加してみると薬局の窓口とは違った顔を見せてくれます。



今後の目標は精神科専門薬剤師の資格取得を目指していきたくと考えていますが、そのための環境整理等がこれからの課題になっています。

最後になりましたが、機会がありましたらいつでも、薬局に遊びに来てください。尚、迷子にならないように注意して下さい。